



森林官からの手紙

自然と向き合い暮らしてきた 先人達の思いを感じて



岩手南部森林管理署

森林官 (石鳥谷担当区)

高城 允

花巻市のシンボルとして有名なものには、宮沢賢治や南部杜氏の他にも、全国的にも有名な花巻温泉郷などがあり



花巻温泉近くの台山国有林 (滝の左側) と釜淵の滝

花巻市内には新花巻駅(新幹線)や花巻空港、花巻IC、国道4号線などがあり、交通の便が比較的良好なことから、様々な目的で観光に訪れる人が大勢お

宮沢賢治ゆかりの地として知られる岩手県花巻市。
私の所属する石鳥谷森林事務所は花巻市北部に位置しており、事務所の近くには雄大な北上川が流れ、東側を見れば北上山地、西側を見れば奥羽山脈を眺めることができる景色の良い場所です。また、石鳥谷は、日本三大杜氏の一つである南部杜氏のふるさととしても知られています。

管内の葛丸川山国有林の一角には、国内でも珍しい「親子ダム」と呼ばれる2つのダムの片方があります。この親子ダムの特徴は、葛丸ダムと山王海ダム(盛岡署管内)の2つのダムが導水トンネル



葛丸ダム。山王海ダムと合わせて「親子ダム」

また、花巻温泉の近くを流れる台川があります。また、宮沢賢治の作品「台川」の題名にもなっています。貼付写真の釜淵の滝についても作品の中で触られています。

管内国有林の一部は、花巻温泉、台温泉などの温泉施設に隣接しており、国有林の一部を貸付けするなど、地域の観光振興に大きく寄与しているところ



宮沢賢治の歌碑「葛丸」
葛丸ダム入口

と取水トンネルによって繋がっている点です。親子ダムは、下流の広大な農耕地帯に安定した水を送るために、昭和19年頃から国営の事業として行われてきました。
事務所が所在する石鳥谷の辺りにも多くの水田が広がっており、ダム事業の恩恵を受けているようです。
宮沢賢治は、作家だけではなく農業分野でも活躍し、水田など農業の生産力を向上させることにも貢献したと言われています。花巻市在任時に残したとされる言葉の中に、「下ノ畑ニ居リマス」というものがありますが、この言葉に象徴されています。
石鳥谷森林事務所の管内は、川上から川下まで自然と向き合い暮らしてきた先人達の思いを感じる事ができる素晴らしい場所です。
自然豊かで文化的でもある石鳥谷の管内に、皆さま一度お越しくださいませ。